

平成28年度採択 紙おむつ焼却量の削減および処理料金低減を目的とした、紙おむつ由来プラスチックの脱塩素処理技術等による、紙おむつの完結型マテリアルリサイクルプラントシステムの開発

トータルケア・システム株式会社（福岡県） 主たる技術：材料製造プロセスに係る技術

市町村が求める紙おむつ焼却量の削減、紙おむつ処理料金低減を実現するため、リサイクルプラントにおける脱塩素処理技術、裁断・分離装置および再生プラスチック製造装置の開発により、完結型マテリアルリサイクルプラントシステムを開発する。

研究開発の成果

■ 脱塩素技術開発

- ・塩素分約1%から、比重差を利用した遠心分離により0.048%以下を達成した。

■ 完結型マテリアルリサイクルプラントシステム開発と再生プラスチック開発

- ・紙おむつ由来の廃プラスチックから再生プラスチックの製造に成功した。
- ・使用済み紙おむつから回収した素材を全てマテリアルリサイクルするシステムの開発に成功した。

■ 顧客評価

- ・コンパウンドメーカーは再生プラスチックの買取り可能との見解であった。
- ・廃材処理費削減により、紙おむつ処理料金の低減が可能になる。
- ・焼却費用よりリサイクル費用が安く、焼却からリサイクルへの可能性大。



研究体制

一般財団法人 九州産業技術センター

- ・トータルケア・システム株式会社（法認定中小企業）
- ・公立大学法人 福岡女子大学
- ・株式会社ヤブサメ

当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：トータルケア・システム(株)山田
E-mail：y-yamada@totalcare-system.co.jp
電話番号：0944-41-1231